

前回 4 月 3 日の例会記録

出席の状況

会員数 55名（内出席免除 2名） 出席者数 37名 欠席者数 18名

出席率 68.52% 前々回訂正 88.89%

欠席者 花房, 原田, 入江, 加戸, 鴨井, 河村, 菊井, 小松原, 熊野, 森本, 西岡, 大賀, 岡村, 丹治, 坪井, 槌田, 山田, (渡辺)

ゲ ス ト

相原 京子 様 堀川 直子 様 金子 孝子 様 川西 治子 様 木本 祥子 様
西山 邦子 様 岡本 晶子 様 岡本 陽子 様 山下 典子 様 横山 恵子 様
事務局 光石 紀子 様 中山 栄子 様

会 長 報 告

会 長 岡 本 和 夫

あらためまして皆さん、こんばんは。

月日の経つのは実に早いもので、今年もお花見の季節・時季を迎えました。

本日は、10名のご夫人がお見えになり、また会場もここプラザホテルに移し、華やかな花見夜間例会となりました。ありがとうございます。

まずはご報告ですが、3月26日にはすばらしいIMを開催することができました。岩本ガバナー補佐を先頭に実行委員会の皆さん、そして当日には、会員の皆さんが打ち合わせ通り、細部にいたるまできめ細かい対応・配慮をしていただき、記憶に残るIMであったと感じております。また、事務局の中山さん、光石さん、そして本日はご欠席ですが、北村さんにも多大なるご協力をいただきました。代表して厚く御礼申し上げます。

今年度も残すところ3ヶ月となりました。ご夫人同伴の例会は月見、クリスマス、創立記念と今宵の花見でありましたが、いずれの例会も華やかな楽しい会となりました。ご協力に感謝申し上げます。

ロータリー活動に快く送り出してくださる奥様方のご協力があってこそそのクラブであります。今後ともおひとりでも多くのご参加をいただきまして、同伴例会を盛り上げていって欲しいと思います。よろしく願い申し上げます。



例会プログラム

花見夜間例会

会長挨拶

会 長 岡 本 和 夫

寒かった冬も終わり、めでたくお花見の季節を迎えました。

花と言えば、主に梅の花のことでありましたが、西行以降は桜の花を意味するようになってきました。それも今のソメイヨシノと違ってヤマザクラでありました。桜の花もひとそれぞれ、自分の年齢やおかれた境遇などにより見かた、感じかたも違ってくると思います。皆様の今年の桜への想いはいかがでしょうか。西行の和歌を三首ご紹介いたします。

花見にと 群れつつ人の 来るのみぞ あたら桜の とがにはありける
散る花を 惜しむ心や とどまりて また来ん春の たねになるべき
願はくは 花の下にて 春死なん そのきさらぎの 望月の頃

今年はや遅咲きで、やっと咲き始めました。ライトアップされた夜桜をこころゆくまで楽しんでいただきたいと思います。



親睦活動委員会委員長総括

親睦活動委員長 岡本 浩三

花見夜間例会にご出席の会員の皆様、有り難う御座いました。又ご同伴ご出席の奥様方には、楽しんで戴きましたでしょうか。生憎“後楽園の桜”は三分咲きと、今少しの風情でしたが、奥様方が華を添えて戴き、アトラクションで踊ってくれた“環太平洋大学ダンスパフォーマンス部”の元気の良い学生の皆さんが、大いに楽しませてくれました。親睦活動委員会としては、精一杯のおもてなし企画でしたが如何でしたでしょうか。会員諸氏また奥様方にも、親睦を更に深めて戴く良い機会として、今後も出来るだけ多くの皆様にご出席戴きますようお願い致します。終宴の締めは、何時もの“手に手つないで”の大きな“輪”に皆様方の繋がりを感ずる所となり、本当に有り難う御座いました。

(環太平洋大学パフォーミングダンス部の紹介)

監督 小澤 尚子 先生

創部3年目

2016年 第2回アジアンチアリーディング ダンスチャンピオンシップ団体、ダブルス両部門 優勝
個人でも国内で優秀な成績を残しています。



クラブ情報

第10回理事・役員会議事録

日時 2017年4月3日(月)17:30~18:15

場所 岡山プラザホテル4階「烏城の間」

1. 開 会

会 長 岡本 和夫

司会・幹事 末吉 賢多

2. 出席者の確認

副 幹 事 児島 正典

岡本和夫 竹本千代子 末吉賢多

児島正典 氏房信明 仲田錠二 相原利行 樋口芳紀

小松原隆代 平松 信 岡本浩三

西山隆三郎 堀川辰也

3. 会長挨拶

会 長 岡本 和夫

4. 審議事項

① 5月～6月のプログラムについて

…第3回 I D Mを4月17日(月)、第4回 I D Mを5月29日(月)に実施したいとの提案があり、承認された。

② 創立記念夜間例会収支報告について …原案通り、承認された。

③ 細則改定について …細則第1条第2節の改定について討議がなされ、承認された。

④ 献血ウィークのお願いについて …社会奉仕委員長より提案があり、承認された。

⑤ 京都朱雀 R C 友好親睦旅行について …幹事より、行程についての説明があった。

⑥ プロ野球公式観戦について …観戦招待についてのお知らせがあった。

⑦ その他 …プロジェクター購入について 原案通り、承認された。

ロータリーソング C D の購入について 原案通り、承認された。

事務局職員の給与のベースアップについて 原案通り、承認された。

5. 報告事項

特になし。

6. 閉 会

副 会 長 竹本千代子

寄稿文「戦艦大和と日本」

藤 岡 温 会員

昨年11月の歴史同好会において、「戦艦大和と日本」と題してささやかな語りをさせて頂いたが、大和が沈没し多くの乗組員が亡くなった4月7日(昭和20年)の月命日に寄せて週報に寄稿しました。多少加筆してより長くなったのでパート1から4まで分割しての掲載であります。内容は、種々の文献を引用・参考にしています。

(パート1)大和に想うこと

近時話題の映画「この世界の片隅に」で舞台となった広島県呉市は、高校までいた私の出身地である。呉湾は敵艦来襲のとき海上封鎖が容易との軍略的理由で軍港になったとのことであるが、晴れた日には高台にある私の通う高校の校舎からも南に広がる市街地を挟んでうっすらとその狭い入江を望むことができた。

戦前は海軍鎮守府や海軍工廠があり、現在も戦艦大和を作ったドックの一部が残っている。ここ10年余りは、呉市が大和ミュージアムなるものを建てて戦艦大和を観光資源として積極的に売りに出している。映画の効果もあり、多くの入場者で賑わっている。

私は西洋との建艦競争のなかで比類なき巨大戦艦を造りあげた当時の日本の技術力を大いに誇りに思う反面、「戦艦大和」は明治維新以降の富国強兵策の行きついた悲惨な最期をヒロシマの原爆とともに象徴する存在であると思っている。「戦艦大和」を有形無形に将来に語り継ぐべき歴史的意義もここにある。

ただ、日本国家と日本人が現に選択してきた歴史的過程を正しく検証し、この結果に至る因果を簡潔明瞭に示すことは歴史家、戦史家でも容易ではない。断片をかじった程度の素人の私にはその知識も能力もない。あるのは、呉湾を望むたびに感じる幼いころからの奇妙な実感である。ここで大和が造られ、ここに大和が浮かんでいたのかという誇らしくも悲しい実感である。

これを敢えて日本はどこでどう踏み間違えたのかという史観的テーゼに振り向ければ、そのテーゼ自体に異論を訴える向きもあろうかと思う。しかし、この歴史的選択しかなかったのかという問いかけは、私が繰り返し感じる実感と同様に未来永続的になされるべきものであろう。「戦艦大和」の最期はそのためのよすがとして決して忘れ去られてはならない象徴だと思う。

例会情報

本日のメニュー (4月10日(ヘルシー和食))

丼物 鯖塩焼丼 いくら つくね芋 姫赤茄子 胡瓜 大葉 煎り胡麻 生姜醤油 牛蒡御飯(岡山県産こしひかり)
小鉢 ホタテの昆布メと春菊、湿地のお浸し 糸鰯
温物 茶碗蒸し 赤出汁 三種 香物 三種

次のメニュー (4月17日)

グリーンピースのムース シーフードのマリネ添え
美星三元豚珍甘のロースト マスタードをきかせたセロリラブのピュレ
ココナッツのムースと苺のグラニテ ライムの香り コーヒー パンとバター